

2つの数の積が1になるとき、一方の数を、他方の数の（逆数）という。
これは負の数でも（同じ）

$a \times b = b \times a$ と成り立つことを乗法の（交換法則）といい、
 $(a \times b) \times c = a \times (b \times c)$ と成り立つことを乗法の（結合法則）という。

5^2 を5の（2乗）といい、 5^3 を5の（3乗）という。
右上の小さな数は掛け合わす数の個数を示したもので（指数）という。

加法・減法・乗法・除法をまとめて（四則）

$(a+b) \times c = a \times c + b \times c$ この計算法則を（分配法則）という。

練習問題

2つの数の積が1になるとき、一方の数を、他方の数の（_____）という。
これは負の数でも（_____）

$a \times b = b \times a$ と成り立つことを乗法の（_____）といい、
 $(a \times b) \times c = a \times (b \times c)$ と成り立つことを乗法の（_____）という。

5^2 を5の（_____）といい、 5^3 を5の（_____）という。
右上の小さな数は掛け合わす数の個数を示したもので（_____）という。

加法・減法・乗法・除法をまとめて（_____）

$(a+b) \times c = a \times b \times c$ この計算法則を（_____）という。